

第24回大島医学会

5月22日大島文化センターにおいて、大島郡医師会による住民の健康増進と保健・医療・福祉関係者の連携を目的に第24回大島医学会が開催されました。当日は、慶應義塾大学医学部の岩本潤先生から「骨粗しょう症と運動・スポーツ」と題して公開講演会も行われました。

女性に多い骨粗しょう症の予防について「子どもからお年寄りまで、適切な運動と栄養、特にカルシウム、ビタミンD、ビタミンKの摂取が大切です。」と話され、約300人の参加者は熱心に聞いていました。



▲公開講演会の様子

プールをみんなで清掃しました



5月28日、周防大島町B & G 海洋センタープールを三浦地区子ども会の親子などで、清掃しました。当日は84名が参加し、大・小のプール、トイレ、更衣室などをブラシなどを使って、きれいに磨きました。また清掃活動の前には、「水の事故ゼロ運動」の一環として、水の事故を事前に防止するための紙芝居を行い、注意を呼び掛けました。

中高一貫教育だよ切

周防大島高等学校と久賀中学校、大島中学校、東和中学校、安下庄中学校の島内4中学校は連携型中高一貫教育を行っております。ここでは、その取組を紹介していききたいと思います。

○第1回周防大島地域合同研修会

4月5日(火)に周防大島高校安下庄校舎を会場として、久賀・大島・東和・安下庄の4中学校の教員と高校教員が一堂に会し、第一回目の合同研修会を開催しました。

まず全体会を行い、中高一貫教育部主任が昨年度の取組について説明しました。次に教科部会を行い、教員間の連携を深めるとともに本年度の課題や目標、懸案事項を協議しました。

その後、各分掌の専門部会で締めくくり、今年度の中高一貫教育のスタートを切りました。



▲合同研修会の様子

トを切りました。

○中高一貫カウンセリング

連携中学校出身の高校1年次生を対象に、中学校の教員が来校しカウンセリングを行います。まだ慣れない高校生活についての不安や心配事、悩み等を相談し、少しでも解消することで、高校生活への円滑な移行を実現することを目的としています。

カウンセリングを受けた生徒からは大変好評で、2学期には中学校の養護教諭とのカウンセリングを予定しています。

○交流授業の始まり

5月のゴールデンウィーク明けから交流授業が始まりました。国語・数学・英語・音楽・保健体育の5教科において、中高教員による授業が行われます。

中学校から高校、高校から中学校への交流授業でチームティーチングを行うことで、生徒一人ひとりにきめ細かい指導を行うことができます。その他の教科でも研究授業等が随時行われる予定です。

■問い合わせ 事務局

周防大島高等学校
☎0820(77)1048